

よしかず未来通信

平成27年1月発行

新年あけましておめでとうございます。昨年中は大変お世話になり厚くお礼申し上げます。昨年12月には新たに山田市政が誕生しましたが、引き続き白山市政の発展、地域の発展に微力ではありますが全力を尽くして参ります。本年も引き続きよろしくお願ひ致します。昨年は、白山市議会産業建設常任委員長として本市の産業や公共工事等に関する審議等（道の駅、（仮）白山市立野球場等所管）を行ったほか、9月議会に質問の機会をいただきました。概要は以下のとおりです。

9月会議

質問項目	回答要旨
・人口減少問題の施策として人口減少対策チームを創設しては	・本市の各施設や事業を全庁体制で展開するため、人口減少対策チームを設置したい。本市は人口減少問題対策プロジェクトチームを庁内に設置した。(H26.11)
・認知症予防対策の強化について	・他市での実施方法を参考に、相談支援検討会や在宅医療連携協議会で検討したい。
・白山市への企業誘致と首都圏での観光PRとアンテナショップの活用について	・積極的にトップセールスを行い、企業の誘致を図りたい。アンテナショップには観光連盟や商工会などを通じ、特産品の出品を働き掛けたい。
・ふるさと納税の寄附者に特典制度を設けては	・観光連盟、商工会等にも協力いただくことを考えている。
・中学校理数教育全体のレベルアップにプラチナOB、博士号取得者の出前講座を取り組んでは	・プラチナOBや定年で退いた博士号取得者を外部講師として招き、学校教育の充実に努めたい。

【1年間の活動（以前から要望している事業等の進捗状況）】

笠間地区：県道松任美川線道路改良工事(米光町～北島町)	(H22～26事業)
弓堀会館後側市道建設工事(長さ34m)	(H26. 3完了)
市道美川松任線舗装工事(鹿島平～石立町)	(H24～27事業)
笠間新地区金城大学前消雪設備設置工事(笠間町～宮保新町)	(H25～26完了)
福留笠間線の消雪設備設置工事(福留町～笠間町松美苑前)	(H25～26完了)

裏面へ続きます



地域の皆様の声に耳をかたむけ、
初心を忘れず市政発展に全力を
尽くします！

発行元：白山市石立町181
石地よしかず後援会
連絡先 076-275-2099

ゆたかなかがやく未来

笠間新町JR沿線樹木伐採(120本)	(H26完了)
日輪体育館の屋根修繕事業	(H26. 2完了)
日輪体育館会議室エアコン取替工事	(H26. 9完了)
加賀野地区：市道シーアイタウン1号線街路樹剪定伐採(西美沢野町～美沢野町48本)	(H26完了)
配水管布設工事实施設計H28施行予定分(柏町・西柏町)	(H26. 6～H26.10)
加賀野全域下水道管路TVカメラ調査業務(全長8,122m)	(H26完了)
公共下水道長寿命化計画策定H28施行予定分	(H26. 7～H27. 1)
松陽校区：松陽小学校大規模改造、地震補強事業	(H25.6～H26.11完了)
校舎補強、全面改修・全面塗装替え、体育館補強(I期工事)	(H25. 6～H25.11)
バス車庫改築、プール改修(II期工事)	(H26. 6～H26.11)
加賀笠間駅前公衆トイレ駐車場整備事業	(H26. 3完了)
加賀笠間駅西口駅舎外壁修景工事(金城短大デザイン作成)	(H26.10～H26.12完了)
笠間・宮保地区：あゆみ保育園耐震補強増築改修工事	(H25.10～H26.12完了)
	I期工事 (H25.10～H26. 3)
	II期工事 (H26. 9～H26.12)
あゆみ保育園駐車場整備	(H25～26事業)

白山

質問・答弁の要旨

2014年9月13日
北國新聞掲載

人口減対策へチーム

白山市議会一般質問 全庁で事業展開

認知症予防 対策強化を

石地宜一氏(一創会) 認知症予防の対策として「もの忘れ検診」を検討しては。



中村健康福祉部長 他市の実施方法を参考に「認知症相談支援検討会」や在宅医療連携協議会を検討していきたい。

石地氏 定年退職した技術者など理系の人材を中学生教育に生かす取り組みが必要だ。松本教育部長 理数科教育のレベルアップに向けて、第一線を退いた博士号を取得した人たちを外部講師に招きたい。

白山市議会定例会9月会議は12日、本会議を再開し、3氏が一般質問した。答弁で作野広昭市長は、人口減少対策チームを庁内に設置する考えを示した。各種施策や事業を全庁的に展開するため、できるだけ早期に発足させる。石地宜一氏(一創会)の質問に答えた。

白山市の人口は8月1日現在10万9026人で、県内では金沢市に次いで2番目に多い。2005年の新市発足後、09年までは増加

していたが、10年から減少に転じた。住宅建設が活発な松任地域は増加しているが、美川、鶴来、白山麓の各地域は減少している。市議会では6月に定住空き家対策特別委員会を設置し、対策を検討している。市は議会と歩調を合わせて体制を整えることにした。政府が人口減少対策で設置した「まち・ひと・しごと創生本部」や、県のワーキングチームが打ち出す施策や事業にも対応する。

「やる気があるのか」

○：「やる気があるのか」。白山市の出生率を尋ねた石地氏は「手元に資料がなく、後日お知らせしたい」と答弁した市側を一

記者席

喝した。出生率を向上させる施策についての質問だったが、執行部は数字そのものを即答できなかった。慌てて調べ、再質問時に答えたが、石地氏は「真剣に取り組む姿勢が見えない」と怒りが収まらない様子。